

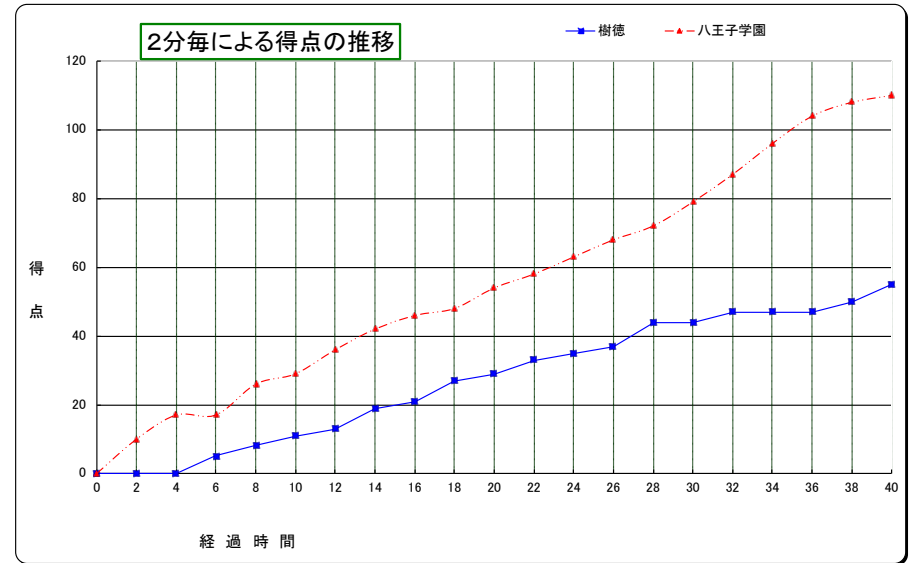
令和5年度 第34回関東高等学校 バスケットボール新人大会

令和6年2月3日(土)
深谷ビッグタートル
1回戦

チームA	55	{	11	1st	29	}	110	18	2nd	26
明照学園樹徳 (群馬)			15	3rd	24			11	4th	31

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
0	逸藤 大雅	9	1	7	3	13	0	0	4	4	5	1	0	0	4
4	老沼 遥翔	0													
8	大塚 陸人	9	1	3	3	5	0	0	1	3	0	0	0	0	1
9	奈良橋 龍之介	4	0	0	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10	高山 泰徳	0													
11	坂井 宝	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
16	岩崎 弘誉	0	0	0	0	1	0	0	4	4	6	0	0	1	2
21	石坂 遥叶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	関口 丈	8	2	6	1	4	0	0	1	2	6	0	0	0	6
29	山口 裕英	10	2	16	1	7	2	3	3	1	1	1	0	0	1
30	五十嵐 空翔	4	0	1	1	6	2	2	2	0	3	2	3	0	7
31	東海林 宙	2	0	1	1	5	0	0	1	2	0	0	1	0	2
34	羽鳥 陽太	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	臼田 斗輝	0													
41	仲田 龍生	7	1	3	2	7	0	0	5	5	2	1	0	0	1
コーチ	下山 裕大														
		55	7	39	15	52	4	7	22	21	23	5	4	1	24
	確率		17.9%		28.8%		57.1%			計	44				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
2	岡 祐心	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	1
3	齋藤 志音	6	0	0	3	7	0	0	0	1	5	0	0	0	2
4	平井 陽	3	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0
5	佐藤 大愛	8	0	1	4	4	0	0	1	1	5	0	1	1	1
6	照井 昇太郎	13	1	8	5	6	0	0	0	0	2	0	3	0	1
7	平原 侑真	12	0	5	6	10	0	0	2	0	7	1	4	3	0
8	ンジャイバブンデリ	16	0	0	7	12	2	4	0	9	7	0	2	0	5
11	花島 大良	5	0	0	2	5	1	2	1	2	1	0	0	0	0
12	十返 翔里	23	1	6	9	12	2	6	1	1	4	2	2	0	0
13	畠山 颯大	1	0	1	0	3	1	2	2	0	1	2	1	0	2
14	堀澤 希望	10	0	0	5	7	0	0	0	5	7	0	0	0	1
16	小清水 寛太	6	0	0	3	4	0	0	2	2	2	4	2	0	1
17	内田 龍志	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	宮川 新	5	0	1	2	2	1	1	0	1	1	1	0	0	0
19	新道 滉雅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	伊東 純希														
		110	2	22	48	74	8	19	9	22	43	10	15	4	14
	確率		9.1%		64.9%		42.1%			計	65				



戦評

第1Q、両チームマンツーマンでスタート。八王子は激しいディフェンスから走るバスケットを展開。#8と#12の豪快なダンクシュートもあり、開始2分で一気に10点リードする。樹徳はタイムアウト後、ゾーンディフェンスに切り替えるが八王子の#8、#12の高さを活かした攻撃に苦戦する。開始5分、0-17の苦しい状況から#30の果敢なドライブで初得点、それを皮切りに#0、#29、#25が連続で3Pを沈める。激しいディフェンスから着実に得点を重ねた八王子が11-29とリードし、第1Q終了。

第2Q、八王子は#8のバスケットカウントや#12のリバウンドシュートを中心に得点する。樹徳は#9のミドルシュートや#41のリバウンドシュート、#29、#30の果敢なドライブファールを誘い、着実に得点を重ねる。八王子はメンバーを代えながらも変幻自在なディフェンスでスティールし、得点を量産する。リバウンドでも強さを見せ、29-54八王子リードで第2Q終了。

第3Q、樹徳はオールコートでディフェンスを仕掛けるのに対し、八王子は#12の鋭いドライブで応戦。樹徳は#25、#0の積極的なリバウンドで得点するが、八王子は走るバスケットで更に突き放す。残り5分、樹徳はゾーンディフェンスに切り替え、#8のジャンプシュート、#29の3Pで勢いをつける。八王子は確実にディフェンスリバウンドを獲得し、プレイクで得点を重ねる。44-79八王子リードで第3Q終了。

第4Q、樹徳は開始早々#41の3Pで反撃するが、八王子の#14、#8、#12がペイント内を支配する。開始6分で一気に27得点をあげ、樹徳を大きく突き放す。樹徳は果敢にダブルチームを仕掛け、1対1から#8、#25が3Pを沈めるなど再び息を吹き返すが、55-110で八王子が勝利した。

文責：土屋謙太

Ref 中山 克則

1st U 松本 祐大

2nd U 竜田 雅史